

みうらトーク&トーク 平成23年度第4回

- 日時** 平成24年2月2日(木)
19時30分～20時30分
- 参加者** 公益社団法人三浦青年会議所
23名(男性22名・女性1名)
- テーマ** 「三浦市政全般について」



<意見交換(概要)>

司会 (市民) ただいまより、座談会を始めさせていただきます。事前に参加者から取ったアンケートをくじ引きで選ばせていただきます。選んだテーマを読み上げますので、その質問を書いた方は質問の内容を説明してください。まず、「婚活」です。お願いします。

市民 私も含め、結婚していないメンバーが多いです。三浦市は独身の方が多いように思います。農家では婚活のイベントがあるという話もありますが、一般の人は普通の出会い以外ないので、市の人口を増やすためにも、そういう企画をやってみるといってお考えはありますか。

市長 アグリ de デートというイベントを3年間やっています。ようやく一組結婚したカップルが出てくれました。このイベントは農業者の皆さんからの熱い要望で始めたものです。市は補助をしている立場で、農産課が担当しています。女性の応募が多いんですよ。他の分野についても調べていますが、広く市民まで広げるとは今のところ予定していません。青年会議所さんでやってみてはどうですか。独身の人はどのくらいいるのでしょうか。

司会 (市民) はい、正直に手を挙げてください。

市長 多いですね。半分以上でしょうか。都内の一部では、ブライダル関連のある企業がコーディネートして婚活イベントをやっているところがあります。私のところにも相談に来て「やってくれないか」という話がありました。税金を使うことは

できないので、話はとりあえずそのままになっています。もし青年会議所でやるということになれば、いつでも紹介します。

司会 次に「学校の統合」についてです。お願いします。

(市民)

市民 三浦市の学校が今度統廃合されるという話を聞きました。廃校になった後の学校の跡地の利用方法などは考えていらっしゃいますか。

市長

上原中学校と三崎中学校の統合の案を出させていただきました。中学校の適正配置検討委員会という組織ができていて、そこでこれまで1年ほど検討していただきました。まだ校名や校歌など決まっていないことはたくさんあります。上原中学校に移転というのは、市が出した案なので、これからご検討いただきます。ただし、大きな反対の意見は今のところいただいていませんので、このままの方向に進んでいくと思います。

そうすると、市の政策として、三崎中学校の跡地をどうするかという話になりますが、今のところ、具体的な案はありません。私としては、三崎の下町経済に寄与するような施設を検討できないかという思いがありますが、議会の皆さんと相談をしないとイケません。私の独断で決められる話ではありませんので、コンセンサスを得ながら意見の集約をしようと思っています。ただ、26年4月に新しい中学校に統合するというスケジュールになっているので、24年度・25年度中には一程度の方向性を出すための準備をする予定です。

現在、統合される学校の校名を募集しているので、何か案があったら出してくださいね。

市民 似た質問ですが、今後お子さんが減っていく中で、子育てに関する政策があればお聞きしたいのですが。

市長

今、子育て支援の策として、三浦市としてオリジナリティがある特別大きな目玉になるような施策はありません。ただし、横須賀・鎌倉・逗子・葉山とは大きく差が出ないようにしています。三浦に住んだから何かが受けられなかったということはありません。

これからは子育て住宅のような制度ができないかと思っています。子育て住宅には、子育てが大変な時期に入ってもらう。そして、後の世代へとローテーションしていく、そのような仕組みができないかと模索はしています。ただ、いかんせん財源が厳しいので、先送りになるかもしれません。

司会 次に、「100年後の世界」です。

(市民)

市民 市とは関係ありませんが、市長の個人的な意見として、100年先、我々の住む地球、世界はどのようになっているか、どうお考えでしょうか。

市長

100年先のことよりも目先のことで目いっぱいですよ（笑）我々市の仕事をさせていただいている人間は5年、10年先のことを考えながら仕事をしないとけません。ただし100年のスパンとなると、現実には答えが難しいですね。

司会 次に、「市長個人の意見」です。

(市民)

市民 市長という肩書を抜きにして、上宮田に住んでいる吉田英男個人として、ここにこういうショッピングセンターがあつたらいいなと思うことはありますか。

市長

個人の考えを持って公人としての仕事もしています。個人としての考えがなければ自分の政策はできません。二町谷の話でいえば、本来であれば雇用や経済的な効果がある企業に進出してもらいたいという思いがあります。今後は城ヶ島も新たな展開になりますし、三浦市が良くなるためだつたら色々なことを考えたいと思います。

司会 次に「これまでの振り返って」です。

(市民)

市民 三浦市長として重責の日々だと思いますが、市長になって一番嬉しかったこと、市長にならなければ体験できなかったことをお聞かせいただければと思います。

市長

もちろん自分の思いを達成するために選挙に出て、勝たせてもらったということは大きな喜びでしたし、色々な事業や施策が完結した時には当然嬉しいし、職員と色々な会議をして計画を作り、実現した時には当然嬉しいです。それを議会で賛成してもらえれば嬉しいですし、たくさんあります。

市長でなければ体験できなかったこともたくさんあります。公の席に行っても非常に丁寧にご案内していただけます。それは市長じゃないと経験できません。市長になりたての頃の平成17年の10月に全国海づくり大会というイベントがありました。それに神奈川県から県知事・横浜市長・小田原市長と三浦市長、つまり漁港を持っている市が呼ばれて天皇陛下にあいさつしました。そうそうたる人たちの中で「三浦市長の吉田です」とあいさつしたら「城ヶ島がありますね」とおっしゃったんですよ。それは役得ですね。ただ、そういう対応をしていただくこ

とに甘えてはいけません。天狗になるのは一番いけないことだと思うので、自戒するようにしています。

**司会
(市民)** アンケートの質問は以上です。せっかくの機会ですので、他にぜひ質問をお願いします。

市民 はい。市長は産業イコール税収、下町とうらりと二町谷の関係というのをお話をされていますが、今オファーを出しているのが漁業関係ということで、周囲の下町もかなり打撃を受ける部分が出てくるんじゃないかと思います。それから、私も下町に住んでいましたから、二町谷は小さい頃から遊び場としてあったのが埋まってしまったということが、子どもを増やすためにはどうかと思います。確かに産業を盛んにして税収を増やすことも重要だと思いますが、産業を盛んにすることによって人口が増えるのか、そこに子どもが付いてくるかというところに疑問を感じます。子どもを抱えている一人としては、やはり三浦市が楽しい街になるひとつとして、二町谷があったんじゃないかという思いがあります。産業、二町谷のことも含めて、どうやったら楽しい街になるのか、そのお話をお伺いしたいと思います。

市長 子どもたちが楽しい街というのはたとえば新しいテーマパークを誘致するとか、そういうこともひとつの方策だと思いますが、三浦市の場合、今ある産業や今持っているポテンシャルを継続・発展させていくことが大事だというのが私の考えにはあります。城ヶ島・下町について言えばこれから定住していただく方が増える地域ではないと皆さんもおそらくそう思っていると思いますが、そうすると、来て楽しい街、観光でゆっくりしていただける街というコンセプトでこれからも展開したいと思っています。

三浦市に住んでもらい、子どもたちのことを思うということは、豊かな自然を満喫してもらい、近くには食を楽しめる場所があるということかもしれません。二町谷の話は、三崎の人たちが子どもの頃に確かに磯場で遊んでいたというのは事実です。ただ、それを元に戻すということはできないじゃないですか。なので、今ある土地をいかしていかに活用するかという視点で、やはり雇用が生まれるような地域にすべきだと思います。

雇用が無いということがやはり三浦市に若い人が住めない大きな要因だと思います。雇用が生まれたからといって必ずしも若い人たちが流入してくれるかということも分かりませんが、何もしないわけにはいかないなので、やらせていただいています。もちろん住環境の整備と交通アクセスというのも大きな要素になるので、京急や道路の延伸も定住促進の大きな手段としてこれからもやっていきたい

と思います。子どもたちの目線で見たい住みよい街の実現を目指してやっていきたいと思います。一概に何が子どもたちにとって住みよい街かというのは難しいテーマだとは思いますが。

市民 三崎はすごく良い街だと思います。人も温かいし。週末には釣り人も色々なところから来ています。また、朝市にもたくさんお客さんが来てくれます。地元のお客さんも多く来ます。あと何かがあれば活性化するような街だと思うんです。もうちょっと鉄道を延ばすとか、道を伸ばして短時間で来られるようにするとか、船をつけるとか、何かきっかけがあれば上手く回るのではないかと考えています。ぜひ頑張ってください。

市長 思いは一緒です。今それに向けて着々と進めています。道路のアクセスの問題、観光拠点の問題。そういうことに市役所一丸となっています。ただ、やはり地元の皆さんが本気で取り組んでくれるということが一番大事だと思います。

司会 まだまだ市長にお聞きしたいこともありますが、お時間となりましたので、これ
(市民) で終了とさせていただきます。吉田市長ありがとうございました。

市長 ありがとうございました。

※ 公表については了承を得ております。